

アニマル ウェルフェア 認証食品 は売れる のか？



Online Symposium オンライン シンポジウム

2020年9月6日 (日)
9:00-12:15
定員100名



講演1.「アニマルウェルフェアの経済的意義について考える」
小糸 健太郎氏
(酪農学園大学 農食環境学群 循環農学類 教授)

講演2.「オランダのアニマルウェルフェア認証制度の現在」
但 申氏 (オランダ・ワゲニンゲン大学修士課程卒)

講演3.「坂根牧場のアニマルウェルフェア食品の展望」
坂根遼太氏 (大樹町坂根牧場 経営主)

事例報告 瀬尾 哲也氏 (帯広畜産大学 畜産学部 准教授, アニマルウェルフェア畜産協会 代表理事)

人も家畜も感受性を持つ生き物です。人は家畜から多くの産物を得ながら、命を繋いでいます。アニマルウェルフェアを模範とした畜産とは、人と家畜の共生、家畜に心を寄り添わせ、誕生から命を終えるまで、科学的見地からストレスを軽減し、快適な飼養管理を行うということです。持続可能な生産活動にもアニマルウェルフェア畜産の視点は不可欠です。

当協会では2016年から認証制度(乳牛・乳製品)を発足させ、現在12農場、6食品事業所が認証を取得しています。そして今、肉用牛の認証制度の準備をしています。認証事業、アニマルウェルフェアの付加価値を是認している流通・販売業および経済学の視点から、アニマルウェルフェア畜産の普及と持続可能な畜産業のあり方について一緒に考えてみませんか？

**本イベントは、ZOOM を利用します。聴講できる会場の設営はございません。
参加方法につきましては、お申し込み後にメールにてご案内致します。**

●申込締切：2020年8月24日(金) 午前10時まで

●定員になり次第締め切ります

■お申し込み方法

①氏名 ②アニマルウェルフェア畜産協会会員の有無 ③電話番号を明記のうえ、
メール(jim@animalwelfare.jp)までお申込み下さい。※1メールに対し、1名様の申し込みが有効です。
※本シンポジウムに使用するZoomの使用トラブルに対して協会ではフォロー致しかねます。

■問い合わせ・申込先：(事務局) 奥野尚志 FAX：0155-68-3305 携帯(午後6時以降)：090-7514-0354
メール：jim@animalwelfare.jp

主催：一般社団法人 アニマルウェルフェア畜産協会
共催：酪農学園大学、獣医コミュニケーション研究会
後援：公益社団法人北海道獣医師会、公益財団法人はまなす財団



一般社団法人
アニマルウェルフェア畜産協会
<http://animalwelfare.jp/>